

● 「札幌創世 1.1.1 区 北 1 西 1 地区市街地再開発準備組合」の設立について

旧市民会館の後継施設となる市民交流複合施設の実現を目指すとともに、都心のまちづくりを先導するプロジェクト「札幌創世 1.1.1 区 北 1 西 1 地区市街地再開発事業」の実施に向け、9月17日に「再開発準備組合」が設立される運びとなりました。

当地区では、ことし1月に設立された再開発協議会により、事業化に向けた取り組みが進められてきましたが、準備組合の設立後は、事業化を前提としたより具体的な検討に着手することになります。

なお、準備組合には札幌市も1地権者として参加し、確実な事業化を目指して本格的な検討に取り組んでいきます。

1 これまでの事業化検討経緯

- 平成 17 年度：耐震性能不足等により、旧市民会館の閉館を決定
- 平成 18 年度：札幌市が、旧市民会館の後継施設となる「市民交流複合施設」の実現を、当街区での再開発事業により目指すことを決定し、全地権者（王子不動産、札幌市、明治安田生命保険）による事業化検討を開始
- 平成 20 年度：王子不動産が、再開発事業の推進に協力する者へ、土地・建物を売却する方針を決定し、取得者を募る取り組みを開始
- 平成 21 年 1 月：事業化に向けた取り組みを強化するため再開発協議会を設立し、協議会より各方面に王子不動産所有地等の取得を打診
- 平成 21 年 7 月：王子不動産土地・建物の売買契約締結（札幌市、民間企業 6 社、都市再生機構）により、再開発事業に係る地権者が確定

2 再開発準備組合の概要

- 設 立：平成 21 年 9 月 17 日（木）（予定）
- 構成員（地権者）
札幌市、明治安田生命保険相互会社、伊藤組土建株式会社、岩倉建設株式会社、岩田地崎建設株式会社、大成建設株式会社、パーク二四株式会社、丸彦渡辺建設株式会社、独立行政法人都市再生機構
※ その他、当地区への移転を検討しているNHK札幌放送局の参加を予定

3 今後の予定

- 準備組合設立後、直ちに新たな床取得者の募集や、具体的な事業計画、施設計画の検討に着手
- 平成 23 年度：都市計画決定
- 平成 24 年度：再開発組合設立
- 平成 25 年度：工事着手
- 平成 27 年度：工事完了

問い合わせ先

市民まちづくり局都心まちづくり推進室（事業調整担当）

担当：高森、酒井 電話 211-2692